

Friendly Awara

藤野先生と魯迅の師弟愛よ永遠に！

～第22次あわらし日中友好親善少年使節団～



紹興文理学院附属中学校を訪れた団員

第22次あわらし日中友好親善少年使節団（団長 伊戸君枝教育委員）一行19人は、12月3日から8日までの6日間、中国紹興市や上海、北京を訪問しました。

友好関係にある紹興文理学院附属中学校での交流事業に続き、待ちに待ったホームステイを楽しみました。

会話が通じない不安の中でジェスチャーや筆談、英語でのコミュニケーションを試みました。

団員たちは、異国の地で日本以外の文化に初めて触れ、魯迅が100年前に、仙台医学専門学校で藤野先生に親切にしてもらったことを思い描いたそうです。

団員たちは、二人の師弟愛を引き継ぎながら、これからも日中友好交流を推進していくことを誓い合いました。



惜別百年記念

第4次あわら市友好訪中団を派遣

第4次あわら市友好訪中団(団長 橋本達也市長)一行25人は、9月23日(日)から27日(木)まで、北京や紹興市、杭州市を訪問しました。

北京魯迅博物館では、惜別百年を記念してあわら市が制作・寄贈した藤野巖九郎胸像の除幕式が行われ、団員全員が参列しました。

また、紹興市人民対外友好協会や浙江省人民対外友好協会も表敬訪問し、交流を深めてきました。

4泊5日の慌ただし旅でしたが、団員の親睦も十分に深めることができました。



万里の長城



紹興市人民対外友好協会



魯迅故里

藤野巖九郎銅像除幕式 (北京魯迅博物館)



写真左、藤野巖九郎銅像除幕式を終え、記念撮影に収まる出席者。

写真右上、除幕式で祝辞を述べる魯迅の孫、周令飛氏。

写真右下、除幕式の前日、魯迅の長男、周海嬰氏と懇談。



感謝状受賞 2007「日中文化・スポーツ交流年」



感謝状

福井県あわら市 殿

貴殿は日中国交正常化35周年記念
2007「日中文化・スポーツ交流年」にあたり
交流年事業の推進に協力され、日中両国の
友好と両国国民の相互理解の促進に多大なる
貢献をされました。
よってここに深く感謝の意を表します。

2007年12月31日

2007「日中文化・スポーツ交流年」日本側実行委員会
委員長 柳田泉
2007「日中文化・スポーツ交流年」中国側組織委員会
主席 孫春生

2007年は、日中国交正常化35周年の年に当たり、日本と中国は、それぞれが「日中文化・スポーツ交流年」に取り組み、日中間の友好を深めてきました。最終的に、300以上の認定事業が両国で実施され、幅広い交流が展開されました。

あわら市と当協会では、惜別百年記念事業のひとつとして行った胸像交換事業が、交流年公式事業に認定され、あわら市(3月)と北京市(9月)で除幕式を行いました。

この感謝状は、今回の実績に対して贈られたものです。



惜別百年記念事業 一胸像交換事業一

藤野巖九郎胸像建立（あわら市・仙台市・北京市）



あわら市（藤野巖九郎記念館）

2007年3月23日、藤野巖九郎記念館で除幕式が行われ、二人の銅像は同記念館の資料室に設置されました。

資料室入口には、仙台医学専門学校時代の魯迅と藤野先生の銅像が設置されていますが、今回設置された二人の銅像は、惜別の写真をもとに制作した藤野巖九郎と、50歳のころの魯迅です。



仙台市（東北大学附属図書館）

2007年6月21日、あわら市と北京魯迅博物館は、東北大学創立100周年を記念し、同大に二人の胸像を寄贈しました。

附属図書館エントランスロビーで行われた除幕式には、王毅中華人民共和国特命全権大使ら約150人が参加しました。

同ロビーに設置された二人の銅像により、100年前の二人の師弟愛が、未来永劫学生たちに語り継がれることでしょう。



北京市（北京魯迅博物館）

2007年9月25日、北京魯迅博物館において、あわら市が寄贈した藤野巖九郎銅像の除幕式が挙行されました。

除幕式には、魯迅の孫の周令飛・上海魯迅文化発展センター主任委員ら約50名が出席しました。

橋本市長は、「胸像は日中友好のシンボルとして末永く愛されると信じる」とあいさつし、出席者は藤野先生像に友好を誓い合いました。



藤野巖九郎記念館の資料整備

藤野巖九郎所蔵資料複写本



完成した複写本

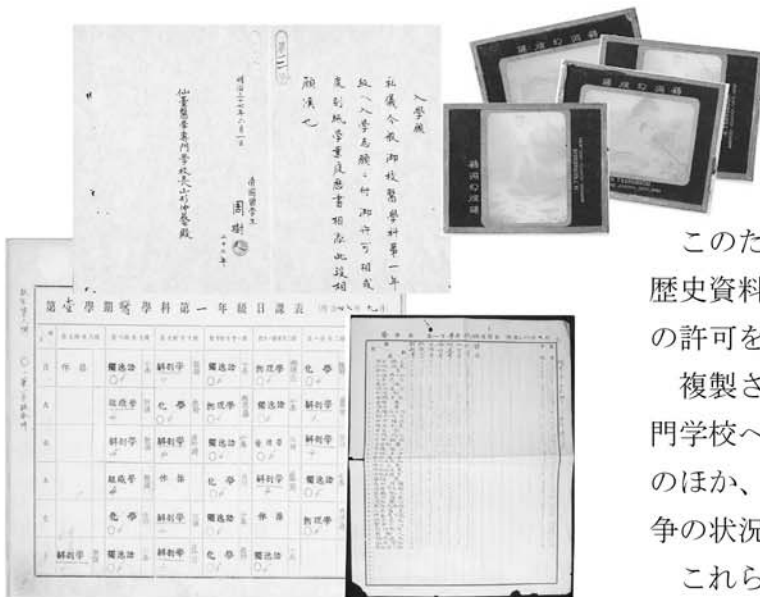
藤野巖九郎記念館では、平成 17 年度に所蔵資料のデジタル化を行い、展示は複製品で対応することにしました。

資料を撮影した写真データは、2,121 コマにも達しており、今回、このデータをもとに、複写本を作成しました。

複写本は、A4 版カラー印刷で、1 冊約 120 ページ、全 18 冊からなっています。掲載資料は、いずれも貴重なものばかりで、藤野巖九郎記念館に備え付けてありますので、ぜひ、ご覧ください。

なお、同記念館にあった貴重な資料 242 点については、劣化を防ぐため県の文書館に寄託されています

中国の文豪魯迅関連史料を複製



複製された資料

藤野巖九郎記念館資料室には、巖九郎関係の資料約 200 点を展示していますが、師弟関係にあった魯迅の資料が少ない状況にありました。

このため、市では、魯迅が学んだ東北大学での歴史資料を収集、保存、公開している同大史料館の許可を得て、複製することができました。

複製されたのは、魯迅の直筆による仙台医学専門学校への入学願や履歴書、学業成績表、日課表のほか、細菌学の授業に使われたとされる日露戦争の状況を写した幻灯のタネ板 5 枚です。

これらは、魯迅の足跡をたどる資料として忠実に複製されており、同記念館資料室に展示されています。ぜひ、ご覧ください。

中国高校生 113 人来市 ～祖国の偉人に思いはせる～



7月16日、外務省の「日中21世紀交流事業」の一環として、前年に続き、中国の高校生113人があわら市を訪問しました。

同事業は、日中関係の未来を担う高校生を中心とする青少年の交流を目的に、日中友好会館が中国の高校生を招待するもので、中国江蘇省や四川省などから参加した生徒たちは、藤野巖九郎記念館を訪問しました。

歓迎式で橋本市長は「藤野先生と魯迅との師弟愛は有名で、来日を機に藤野先生の素晴らしさに触れてほしいと」あいさつしました。



あいさつする橋本市長



師弟愛が機縁となった国際交流 細川裕子さん

細川さんは、県国際交流協会の通訳ボランティアであったことから、2006年5月の紹興市ゲートボール訪問団と2007年3月の藤野巖九郎と魯迅胸像除幕式で、通訳をお願いしました。

その除幕式に来賓として出席されていた李東翔中国駐日本国大使館公使参事官との出会いにより、2007年9月に、北京の中国人民大学へ国費留学（3年）することになりました。

現在は、法学を専門に忙しい、また、有意義な毎日を過ごしているそうです。

9月に行われた北京魯迅博物館での除幕式では、あわら市に恩返しをしたいことから、通訳ボランティアの申し出をいただきました。

まさに、藤野巖九郎と魯迅の師弟愛が機縁となった中国留学といえそうです。

今後ますますのご活躍をお祈りいたします。



除幕式で、周令飛氏の通訳をする細川さん



細川さんと周海嬰氏

郷土の医師 藤野巖九郎を語る『遊び展』

～平成19年10月20日(土) 藤野巖九郎記念館～

藤野巖九郎記念館の活用を考える住民グループが、夜ばなし会「おらが村の巖九郎せんせい」と題して「遊び展」を開きました。

藤野先生に関心のある市民ら約50人を前に、縁者の藤野恒雄さん、近所だった土田岩男さん、地元の土田誠さんの3人が、晩年の藤野巖九郎の思い出を語り合いました。

3人は、古い記憶をたどりながら「魯迅の『藤野先生』が日本で出版されたにもかかわらず、巖九郎が名乗り出なかったのは、彼の控えめな人生観のためではないか」「三国の無人駅の待合室を清掃していた」「地元での評判は芳しくなかった」などの逸話も紹介され、巖九郎の素顔や人柄に、会場からしばしば笑いもでていました。



車座での遊び展(藤野巖九郎記念館)



思い出を語る藤野恒雄氏、土田岩男氏、土田誠氏

〈平成19年度は、次のような交流を行いました〉

4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
4	5月18日	19年度市日中友好協会総会	記念講演講師：莫麗麗	中国駐大阪総領事館一等書記官															
4	6月9日	NPO法人福井県日本中国友好協会総会	青年会館																
4	6月21日	東北大学100周年記念式典・藤野巖九郎と魯迅胸像除幕式	東北大学																
4	6月28日	第1回日中友好サロン「藤野先生と魯迅の師弟愛」	福井県青年館																
4	7月16日	日中21世紀交流事業 2007中国高校生訪日団第2陣(団長 符華興)	一行113人来市																
4	7月3日	関西観光交流アクティブ'07 ファムトリップ	一行26人来市																
4	8月30日	役員会(第4次訪中団派遣について)	国際交流センター																
4	9月10日	JICA中国青年研修団	一行23人来館																
4	9月23日	第4次あわら市友好訪中団(団長 橋本市長)	一行25人派遣(～27日)	北京・紹興市ほか															
4	9月25日	藤野巖九郎像除幕式(北京魯迅博物館)	北京魯迅博物館																
4	10月13日	浙江省経済交流促進機構	一行15人来館																
4	11月22日	中国駐名古屋総領事館	李天然総領事・李雪岩副領事来館																
4	12月1日	中国教育旅行関係者(団長 程風春)	北京師範大学附属实验中学副校長	一行14人来館															
4	12月3日	第22次あわら市日本中国友好親善少年使節団派遣	(12/3～8)	北京市・紹興市															
4	3月13日	あわら市・南砺市親善交流ゲートボール大会	(あわら市4チーム参加)																
4	3月13日	紹興市友好経済貿易訪問団(団長 紹興市人民政府副市長)	ほか8人来市(～14日)																
4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

編集後記

今年は、あわら市と紹興市が友好都市を締結して25年の節目の年にあたります。秋には、紹興市で記念式典が行われます。本年も訪問団の派遣を予定しているので、ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。また、8月には、待ちに待った北京オリンピックが開催されますが、北京では非常に混雑が予想されるので、こんな時は、大画面テレビで応援するのがよいかもしれませんね。今年もよろしくお祈りします。